

◇河内長野市「地域ケア会議」：1月19日(火)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

設置要領を改正し、「地域ケア会議」下に、新たに地域課題別の3小委員会(下記)を設置し、夫々の喫緊課題について協議等を行うとした。 <小委員会名は仮称>

■認知症施策小委員会(認知症初期集中支援チーム検討委員会)：同事業を円滑に遂行する。また、小委員会下には「チーム員会議」が設置され、現場活動の支援・調整を行う。

■ブルーカードシステム推進小委員会：ブルーカードシステム(休日夜間病状急変時対応システム)の導入とその運用を行う。

■いきいき介護フェスタ実行小委員会：毎年9月開催の同フェスタの企画・運営を行う。

このたび、「地域ケア会議」委員のアンケート調査結果に基づき、医師と訪問看護師、ケアマネジャーはじめ医療介護福祉関係者とが、顔なじみになるための「きっかけ」のツール(FAX連絡票)として、「かわちながの連携シート」(次項・次々頁)を発行することになった。活用されたい。近日中に医師会・市役所の両ホームページにアップ予定。

◇河内長野市等との懇談：1月8日(金)、1月14日(木)と健康長寿部の担当者と喫緊課題等について話し合いを行った。1月12日(火)には、浦山宣之市議会議員が来室し、「地域ケア会議」の活性化、「ブルーカードシステム」の導入等について意見交換を行った。1月15日(金)には、富田林保健所の担当者が「在宅療養における栄養ケア研修会」(2月9日・火)の件で来室。

□よどきり「地域包括ケア住宅オープン前セミナー Part 2」：1月14日(木)開催(於・東淀川区民ホール)

「よどきり医療と介護のまちづくり(株)」の「地域包括ケア住宅“よどきり・かんど庵”」が2階建てビルの2階部分に、この4月にオープン。入居金は月24万円。1階では、「まちの保健室」や「まちカフェ」などの地域包括ケアシステムにおける最先端施設・機能が開設。

□大阪府訪問看護ステーションシンポジウム：1月23日(土)開催(於・大阪府医師会館)

大阪府医師会と大阪府訪問看護ステーション協会との共催。在宅医療推進(基金)事業等が進む中での、地域医療構想における訪問看護の役割、今後の方向性等に関する講演があった。

◇医療・介護連携のための多職種連携研修会(認知症ライフサポート研修)：1月24日(日)開催

新オレンジプラン等に基づき、認知症ケアにおける現状課題の共有、各職種の役割やチームケア等について研修。本会からは13(医師会員6・看護師7)名が参加。(於・キックス4階イベントホール)

## ☆【Topics】

○平成30(2018)年：30年に一度の、医療計画(5年毎)と介護保険事業(支援)計画(3年毎)の同時開始年であり、診療報酬(2年毎)と介護報酬(3年毎)の同時改定年である。また、在宅医療・介護連携推進事業等も全面実施となる。厚生労働省が1月13日に出した中央社会保険医療協議会への諮問書には、今般の診療報酬改定は、平成30(2018)年予定の診療報酬と介護報酬の同時改定に向け、平成37(2025)年を見据えた中長期政策の一環(足掛かり)としての改定を進めていくとしている。

○保健医療2035：厚生労働省は、「地域包括ケアシステム」に続いて、更なる10年後の2035年を見据えた新ビジョン「保健医療2035」を発表。その中で、「2035年、日本は健康先進国へ」を旗印に、医療人材の育成、かかりつけ医を持つことの普及、「自然に健康になれる」社会の実現等を提言。

# 「かわちながの連携シート」の利用について

## ◎目的

このシートは、医師と訪問看護師、ケアマネジャーはじめ医療介護福祉関係者（以下「関係者」）とが、顔なじみになるための「きっかけ」のツール（FAX連絡票）として、河内長野市「地域ケア会議」において、作成しました。

このシートは、原則連絡を取り合うための、最初のツール（FAX連絡票）としての位置づけをしておりますので、これを契機に今後は、医師と関係者間、即ち多職種間で、有効的、かつ有機的な連携を構築されることを期待します。

## ◎書式

「かわちながの連携シート」(WORD ファイル) [←ここをクリックして下さい。](#)

## ◎利用の仕方

**個人情報の取り扱いは、特に注意して下さい。**

個人情報保護法の趣旨に則り、特に、【基本情報】の取り扱いには、十分ご注意下さい。ご本人が特定できる範囲での記載で結構です。例えば、ご本人の氏名については、下記の記入例に倣うか、イニシャル等でご記入下さい。

記入例： 河 ● 太 ▲

**内容は簡潔に記載するようお願いします。**

このシートは、**FAX**にて送付して下さい。

このシートは、原則関係者から医師へ、或いは医師から関係者へ、連絡等の際に使用する最初のシートです。なお、病院については、取扱いが異なる場合もありますので、連絡方法等は、まず電話でご確認下さい。

例えば、このシートは、関係者から医師へは、「担当になったことのお知らせ」、訪問看護指示書の記載依頼、ケアプラン作成時の意見拝受など、医師から関係者へは、ケアプラン内容の教示など、必要に応じて活用して下さい。

< 医師には、ご確認頂き、返信して頂きますようお願いします。 >

< シート右上の「至急ご連絡下さい」欄にチェックがありましたら、

早めの連絡をお願いします。 >

## ◎注意・連絡事項

**使用できるのは、河内長野市内の医師・関係者となります。**

このシートは、河内長野市「地域ケア会議」が作成し、河内長野市としては、初めての独自版となります。今後は、定期的に検証を行っていくのはもちろん、皆様のご意見等を頂いて、更によりよいものにしていきたいと思いますので、宜しくお願いします。

FAX

# 「かわちながの連携シート」

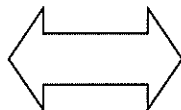
至急ご連絡下さい。

本 票 + 枚 (添付資料)

ご連絡下さい。

発信日:平成 年 月 日 ⇒ 返信日:平成 年 月 日

事業所:  
担当者:  
携帯電話:  
固定電話:  
F A X:  
メール:



医療機関:  
主治医:  
連携室等担当者:  
携帯電話:  
固定電話:  
F A X:  
メール:

※携帯番号等は、お知らせできるものだけで結構です。

【基本情報】 **※注意:ご本人が特定できる範囲の記載で結構です。**

ふりがな 氏 名	住所	性別	男 女	年齢	歳
-------------	----	----	--------	----	---

【事業所記載欄】 担当になったことのお知らせです。宜しく申し上げます。  
下記★にて、連絡方法、可能な曜日・時間帯とお知らせ下さい。

(連絡内容)  サービス担当者会議  返信  報告  連絡  相談・問合せ  別添資料


(コメント)

返信希望の有無  要返信  返信不要

☆ご本人・ご家族に対して、個人情報の使用等について説明を行い、同意を頂いた上で送付しております。

【主治医記載欄】 下記の通り宜しくお願いします。

(連絡内容)  返信  報告  連絡  相談・問合せ  別添資料

  直接会って話をします。⇒日時: 月 日 時頃に来院下さい。

電話で話をします。⇒日時: 月 日 時頃に電話を下さい・します。

当院から ( FAX ・ メール ) で回答します。

★今後の連絡方法  面談  電話 ( 固定 ・ 携帯 )  FAX  メール  郵送

★可能な曜日・時間帯  月  火  水  木  金  土の ( : ~ : ) 頃  診察時間内

(コメント)

返信希望の有無  要返信  返信不要